

RasterLink ジョブマネージメントサービス

RasterLink8 ジョブ作成 Web ジョブ作成ガイド

目次

ご注意	3
この説明書について	4
本文中の表記について	4
マークについて	4
本書および関連説明書の入手方法	4

第 1 章 はじめに

1.1 ジョブ作成Webシステムとは	6
特徴	6
対応画像	6
1.2 アクセス	7

第 2 章 基本的な使い方

2.1 画面の説明	10
2.2 テンプレートを選択する	11
2.3 画像を読み込む	12
2.4 レイアウトする	13
2.5 出力する	15

第 3 章 テンプレートの追加とジョブ作成

3.1 テンプレートを追加する	18
ミマキ提供のテンプレートを追加する	18
テンプレートを作る	19
テンプレートを他のRasterLink8に展開する	20
3.2 テンプレートを使ってジョブを作る	21
重ね印刷設定があるテンプレートを使う	21
治具設定があるテンプレートを使う	22
3.3 出力設定	24

第 4 章 こんなときは

4.1 トラブルシューティング	28
テンプレートを作ったのに表示されない	28
出力先に指定したいデバイスが無い	28
出力時にエラーが発生した	28

ご注意

- 本書の一部、または全部を無断で記載したり、複製したりすることは固くお断りします。
- 本書の内容に関しまして、将来予告無しに変更することがあります。
- 本ソフトウェアの改良変更などにより、仕様面において本書の記載事項が一部異なる場合があります。
- 本書に記載している株式会社ミマキエンジニアリング製ソフトウェアを他のディスクにコピーしたり（バックアップを目的とする場合を除く）、実行したりする以外の目的でメモリにロードすることを固く禁じます。
- 株式会社ミマキエンジニアリングの保証規定に定めるものを除き、本製品の使用または使用不能から生ずるいかなる損害（逸失利益、間接損害、特別損害またはその他の金銭的損害を含み、これらに限定しない）に関して一切の責任を負わないものとします。また、株式会社ミマキエンジニアリングに損害の可能性について知らされていた場合も同様とします。一例として、本製品を使用してのメディア（ワーク）などの損失、メディアを使用して作成された物によって生じた、間接的な損失などの責任負担もしないものとします。

RasterLinkは株式会社ミマキエンジニアリングの日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国ならびにその他の国での登録商標、または商標です。その他、本書に記載されている会社名、および商品名は、各社の商標または登録商標です。

この説明書について

本文中の表記について

- 画面に表示されるボタンや項目は、[OK]、[ファイルを開く]のように[]で囲っています。

マークについて

内容		
	重要	「重要」マークは、本ツールをお使いいただく上で、知っておいていただきたい内容が書かれています。
	一般強制指示	実行しなければならない事項を示しています。具体的な強制指示内容は、マークの中に描かれています。
	ヒント	「ヒント」マークは、知っておくと便利なことが書かれています。
	参照情報	関連する内容の参照ページを示しています。文字をクリックすると該当ページが表示されます。

本書および関連説明書の入手方法

本書および関連する説明書の最新版は、以下の方法で提供しています。

- 弊社公式サイト（<https://japan.mimaki.com/download/software.html>）

第1章 はじめに



この章では...

ジョブ作成Webシステムの概要を説明します。

ジョブ作成Webシステムとは.....	6	対応画像.....	6
特徴	6	アクセス	7

1.1 ジョブ作成Webシステムとは

ジョブ作成Webシステムは、RasterLink8のジョブをWebブラウザで作成するシステムです。

特徴

- RasterLink8がインストールされているPCへ直接赴くことなく、別のPCからジョブを作成できます。
- RasterLink8で作成した設定を選択するだけで、簡単にジョブを作成できます。

対応画像

ファイルフォーマット

EPS、PDF、JPEG、TIFF、PNG、BMP

重要! • 複数ページのファイルには対応していません。

画像サイズ

1GB以下

1.2 アクセス

Webブラウザを起動し、アドレスバーに以下のいずれかのURLを入力します。

- PC名でアクセスする
http://(サーバーPCのPC名):7202
例：PC名が[aaa]であればhttp://aaa:7202
- IPアドレスでアクセスする
http://(サーバーPCのIPアドレス):7202
例：IPアドレスが192.0.2.10ならhttp:// 192.0.2.10:7202

以下の画面が表示されます。



- WebサーバーのIPアドレスの確認方法は、「セットアップガイド」を参照してください。ジョブ作成Webでは、アカウントの作成は不要です。

第 2 章 基本的な使い方



この章では...

ジョブ作成Webの基本的な使い方を説明します。

画面の説明.....	10	レイアウトする	13
テンプレートを選択する	11	出力する	15
画像を読み込む	12		

2.1 画面の説明

メイン画面に表示されている項目を、テンプレートの選択から出力まで順に操作することで、ジョブの作成を進めます。



- 出力先のデバイスが登録されているRasterLink8を起動状態にしてください。
- デバイス登録時は、必ずホットフォルダーを作成してください。ホットフォルダーを作成していない場合、または作成したかどうかわからない場合は、RasterLink8のリファレンスガイドを参考にし、デバイス名と同名のホットフォルダーを作成してください。

ジョブ作成Webサイトにアクセスすると、次の画面が表示されます。



ジョブは、次の流れで作成します。

- 1 テンプレートを選択する (👉 「テンプレートを選択する」 (P. 11))
- 2 画像を読み込む (👉 「画像を読み込む」 (P. 12))
- 3 レイアウトする (👉 「レイアウトする」 (P. 13))
- 4 出力する (👉 「出力する」 (P. 15))

2.2 テンプレートを選択する

画面右の[テンプレート]エリアから、テンプレートを選択します。



- ネットワーク上のRasterLink8に登録されているモデルごとに、テンプレートを表示します。各モデルには、[シンプル]テンプレートが必ず存在します。
- [シンプル]テンプレートを選択すると、次の条件のジョブを作成できます。
 - カラー単層
 - 治具を使用しない
 - 出力設定：出力先として選択したデバイスの初期設定値

以降は、使用するデバイスの[シンプル]テンプレートを選択した場合を例に説明します。



2.3 画像を読み込む

画面中央のレイアウトエリアで、次のいずれかの操作を行い、画像を読み込みます。

- 方法1：画像ファイルをドラッグアンドドロップします。
- 方法2：レイアウトエリアをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されるので、画像を選択します。

画像を読み込むと、次のように設定を行えるようになります。



2.4 レイアウトする

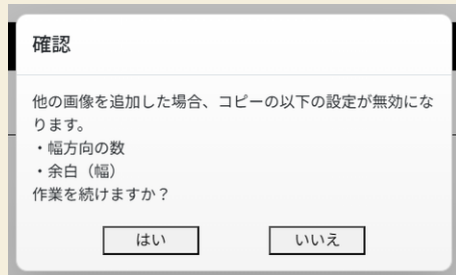
画面右の設定エリアで、レイアウト設定を行います。[シンプル]テンプレートなど、治具を使用しないテンプレートでは、次の設定を行えます。

- 出力サイズの指定
- コピー部数の指定と、画像間の余白の指定
- 印刷原点の移動（数値指定、または幅方向の中央合わせ）





- 画像は複数配置できます。
画像の追加方法は、 「画像を読み込む」(P. 12)と同じです。
- [シンプル]テンプレートなど、治具を使用しないテンプレートでは、画像を追加する際に次のメッセージが表示されることがあります。
先に設定した画像のコピー設定(幅方向の数と余白設定)は無効になります。



- 画像を複数配置した場合、画像は縦に一列に並んで配置されます。



2.5 出力する

レイアウト設定が終わったら、設定エリアの下の[出力]をクリックします。次の画面が表示されます。

出力

モデル: UJV300DTF

出力先: UJV300DTF

出力方法: ☐ すぐに出力する ☒ ジョブだけ作成する

オプション

ユーザージョブID: MMK1234

出力回数: 1 回

出力

- 出力先：選択したテンプレートが使用できるデバイスから選択できます。
- 出力方法：[すぐに出力する]と[ジョブだけ作成する]から選択できます。
- オプション
 - ユーザージョブID：このジョブに対して、任意の文字列を設定できます。使い方は、「ユーザージョブID」（🔗 [「出力設定」\(P. 24\)](#)）を確認してください。
 - 出力回数：ジョブを何回出力するかを設定します。

設定したら、[出力]をクリックします。出力方法で指定した処理が実行されます。

第3章 テンプレートの追加とジョブ作成



この章では...

テンプレートの追加とジョブ作成について説明します。

テンプレートを追加する.....	18	テンプレートを使ってジョブを作る.....	21
ミマキ提供のテンプレートを追加する	18	重ね印刷設定があるテンプレートを使う ...	21
テンプレートを作る.....	19	治具設定があるテンプレートを使う	22
テンプレートを他のRastertLink8に展開する	20	出力設定	24

3.1 テンプレートを追加する

テンプレートを追加する手順を説明します。

本ツールは、ネットワークで接続されたRasterLink8からテンプレートの情報を自動取得し、画像を選ぶだけで高度なジョブ作成を簡単に行えます。

- 重要!**
- テンプレートは、出力するデバイスが登録されているRasterLink8ごとに設定する必要があります。
 - テンプレートは、RasterLink8のJobCreator機能で作成します。詳細は、下記の弊社ウェブサイトより「JobCreatorガイド」をダウンロードしてご覧ください。ここでは概要を説明します。
RasterLink8マニュアルダウンロードページ
<https://japan.mimaki.com/product/software/rip/raster-link8/download-manual.html>

ミマキ提供のテンプレートを追加する

主に重ね印刷を簡単に設定するためのテンプレートを提供しています。

- 重要!**
- テンプレートの提供がない機種もあります。

ミマキ公式サイトからの提供

- 次のサイトよりダウンロードします。
 - <https://japan.mimaki.com/product/software/rip/raster-link8/download-utility.html>
- ダウンロードしたファイルを展開します。
- RasterLink8を起動し、[ファイル]メニューから[開く（JobCreator）...]を選択します。
- JobCreatorが起動します。
- JobCreatorのツールバーから[インポート]をクリックします。



- フォルダー選択画面が表示されます。展開したフォルダーを選択します。
- テンプレートが読み込まれます。

Mimaki Application Assistant(MA2)による提供

機種によっては、MA2を用いてデバイスとソフトウェアをセットアップした際に、テンプレートが自動的に追加されます。

テンプレートを作る

オリジナルのテンプレートを作成できます。テンプレートは、RasterLink8でジョブを作成し、そのジョブの情報をもとに作成します。基本的な作成方法と設定できる内容は、「JobCreatorガイド」を確認してください。

重要! 以下の情報を含むテンプレートはジョブ作成Webで使用できないため表示されません。

- ・ カットジョブのバックアップファイルを用いて作成したテンプレート

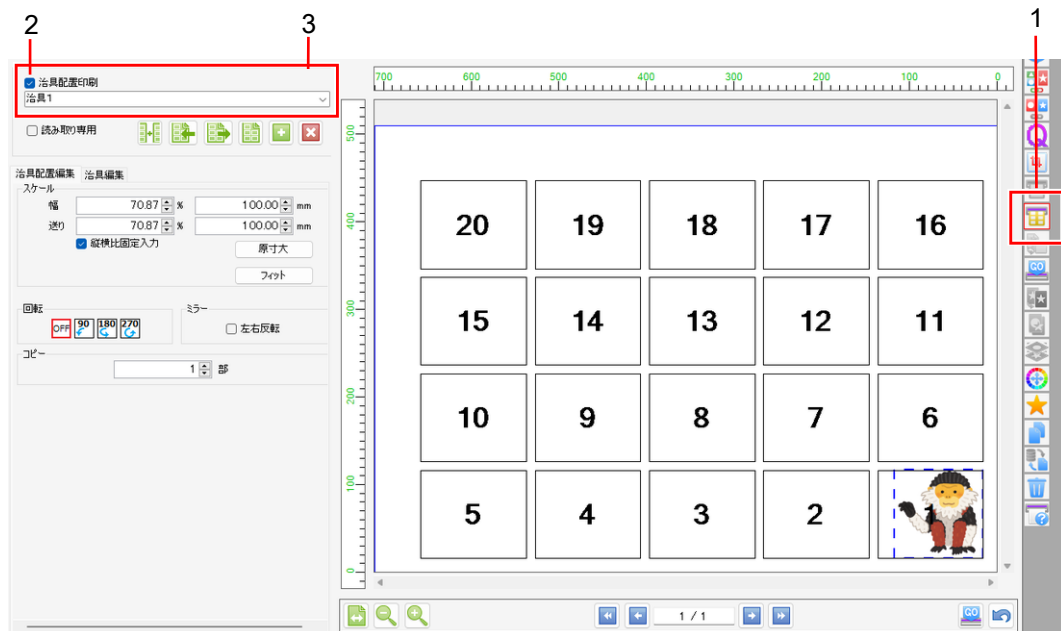
治具を使う

本ツールでは、RasterLink8治具配置印刷機能を用いて画像を配置できます。



- ・ 治具定義は、フラットベッド機とハイブリッド機でのみ指定できます。

テンプレートを作成する際に用いるジョブに対して、治具配置印刷をオンにし、使用する治具情報を設定してください。



- 1 機能アイコンより「治具印刷」を選択します。
- 2 治具配置印刷をONにします。
- 3 既存の治具を選択、もしくは、新規作成します。

治具配置印刷の設定方法は、RasterLink8のリファレンスガイドをご覧ください。

テンプレートを他のRasterLink8に展開する

作成したテンプレートを使って他のPCでも印刷したい場合は、次の手順であらかじめ、テンプレートをそのPCにインポートしてください。

必要なファイルは次のとおりです。

- 作成したテンプレート（JobCreatorのエクスポート機能を使ってファイルを作成してください。）
- テンプレートを作成する際に用いたバックアップファイル

重要!

- テンプレートには、次のファイルが含まれません。そのため、別のRasterLink8で自作のテンプレートを再用いる場合は、テンプレートを作成する際に用いたバックアップファイルを用いて、これらのファイルを適用します。
 - 治具定義
 - デバイス調整
 - 作成領域定義
 - カラー調整
 - デバイスプロファイル

- 1 展開先のPCに、「作成したテンプレート」と「テンプレートを作成する際に用いたバックアップファイル」をコピーします。
- 2 RasterLink8を起動します。
- 3 バックアップファイルをリストアします。[ファイル] - [リストア]を選択すると、ファイル選択画面が表示されるので、コピーしたバックアップファイルを選択します。ジョブがリストアされ、必要なファイルがインストールされます。
- 4 テンプレートをインポートします。[ファイル] - [開く（JobCreator）...]を選択します。JobCreatorが起動するので、ツールバーから[インポート]をクリックし、表示されたファイル選択ダイアログで、コピーしたテンプレートファイルを選択します。

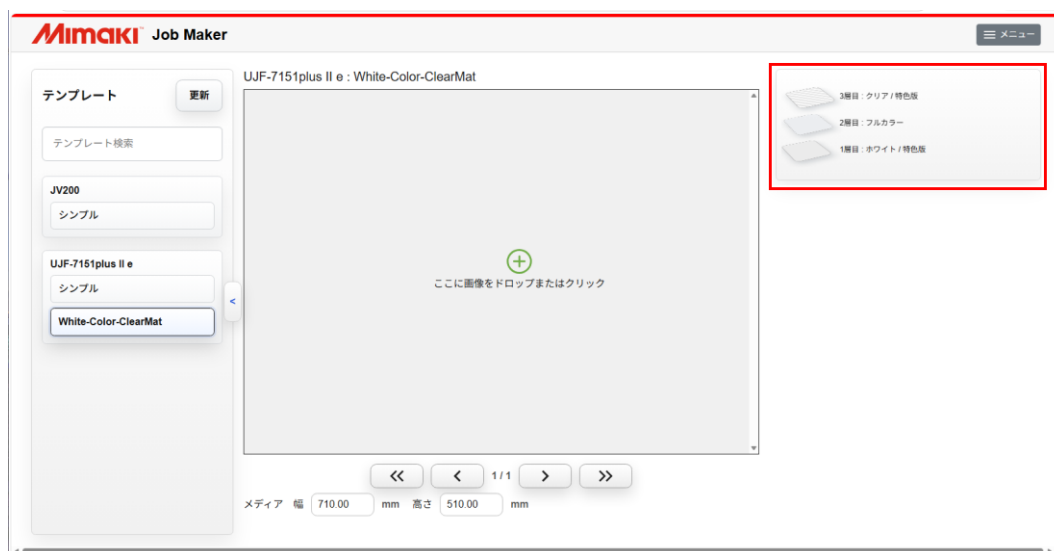
3.2 テンプレートを使ってジョブを作る

テンプレートを使ってジョブを作る手順を説明します。

本Webサイトにアクセスすると、画面左に、作成・追加されたテンプレートの一覧がモデルごとに表示されます。テンプレートを選択すると、それに合わせてレイアウトエリアと設定エリアが表示されます。

重ね印刷設定があるテンプレートを使う

重ね印刷設定があるテンプレートを選択すると、重ね条件が画面右上に表示されます。



フルカラー層と特色版だけがある場合、画像を1つ読み込むと、その画像をもとに「特色版→カラー→特色版」の順で設定されます。



フルカラー、または単色置換と表示された層には、それぞれ画像を指定する必要があります。画像を読み込むと、画面右上に「画像」エリアが表示されるので、[+] ボタンを押し、画像を選択します。



重ね印刷設定に「フルカラー」一層と「特色版」だけがある場合

フルカラー層と特色版だけがある場合、画像を1つ読み込むと、その画像をもとに「特色版→カラー→特色版」の順で設定されます。

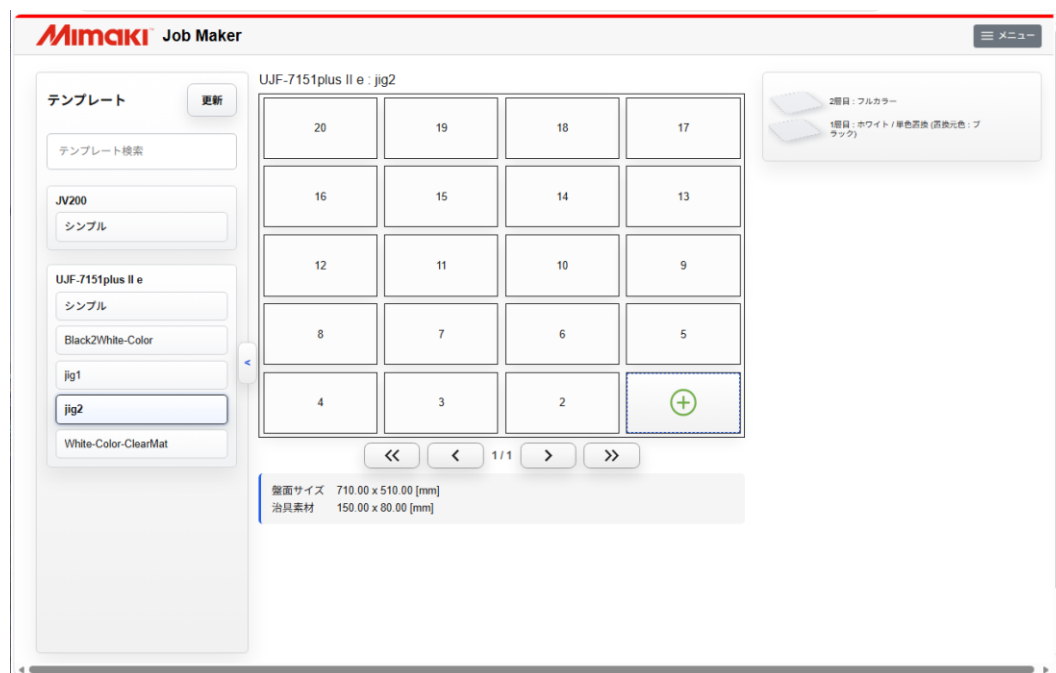


フルカラー、または単色置換と表示された層には、それぞれ画像を指定する必要があります。画像を読み込むと、画面右上に「画像」エリアが表示されるので、[+] ボタンを押し、画像を選択します。



治具設定があるテンプレートを使う

治具が設定されているテンプレートを使うと、次のように治具プレビューが表示されます。



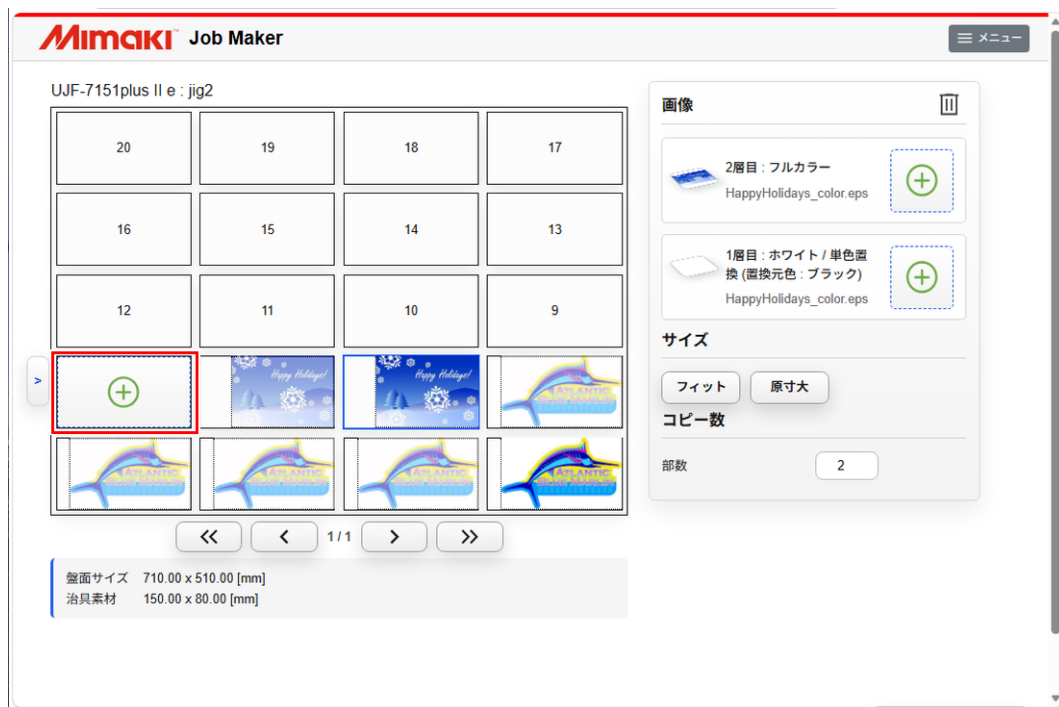
画像の読み込み

[+]が表示されているマスに画像をドラッグアンドドロップするか、マスをクリックして表示されたファイル選択ダイアログで画像を選択すると、画像が読み込まれます。

- 重ね印刷設定がされている場合は、 「重ね印刷設定があるテンプレートを使う」(P. 21)と同様に設定します。

画像の配置

治具設定があるテンプレートでは、複数の画像を番号に沿って配置します。



- 画像を読み込んだ次のマスに画像をドラッグアンドドロップするか、クリックして表示されたファイル選択ダイアログで画像を選択することで、画像を追加できます。
- 画像毎にコピー部数を設定できます。
- 画像サイズはマスの大きさに合わせる「フィット」と元画像の大きさにする「原寸大」より選択します。

3.3 出力設定

レイアウト設定の後、画面の[出力]をクリックすると、出力画面が表示されます。

1	モデル	選択したテンプレートが対応するモデル名を表示します。
2	出力先	出力先のデバイスを選択します。選択したテンプレートがインストールされたRasterLink8に登録されているデバイスから選択できます。 重要！ 選択したいデバイスが表示されない場合は、以下のいずれかの状態になっている可能性があります。ご確認ください。 ・ デバイスを管理するRasterLinkが起動していない。 ・ PCがネットワークに接続していない。 ・ 選択したテンプレートがインストールされていない。
3	出力方法	・ すぐに出力する：ジョブを作成し、すぐにデバイスへ出力します。 ・ ジョブだけ作成する：RasterLink8にジョブを作成し、デバイスへは出力しません。 重要！ カットデータ（"CutContour"を名前を先頭につけたスポットカラーのパスが存在するデータ）を[すぐに出力する]で出力すると、プリントのみ行います。 カットしたい場合は、[ジョブだけ作成する]を選択し、RasterLink8にてカットを実行してください。
4	オプション：ユーザージョブID	このジョブに対して、任意の文字列を指定できます。ジョブ管理Webを使用している場合、ジョブ一覧のID欄にこの値が表示されます。また、この文字列を使ってWeb上でジョブを検索できます。
5	オプション：出力回数	そのジョブの出力回数を指定できます。

[出力]をクリックすると、出力先に指定したデバイスを管理するRasterLink8のジョブが作成され、出力方法に沿って処理されます。また、ジョブ管理Webを使用している場合は、自動的にジョブ情報がサーバーにアップロードされます。

第4章 こんなときは



この章では...

よくある問題とその対処方法を説明します。

トラブルシューティング 28
 テンプレートを作ったのに表示されない .. 28

出力先に指定したいデバイスが無い 28
出力時にエラーが発生した 28

4.1 トラブルシューティング

テンプレートを作ったのに表示されない

作成後、Web画面の［テンプレート］エリアの［更新］ボタンを押してください。



出力先に指定したいデバイスが無い

- 出力先のデバイスを管理するRasterLinkが起動しているか確認してください。
- 最初に指定したテンプレートがRasterLinkにインストールされていない可能性があります。

出力時にエラーが発生した

- 出力先として選択したデバイスおよびそれを管理するRasterLinkが起動し、印刷可能となっていることを確認してください。
- ファイル転送中にエラーが発生した場合、Webサービスもしくはネットワークの不調が考えられます。再度送信してもエラーが発生する場合、以下をお試ください。
 - WebサービスをインストールしたPCを再起動する。
 - 途中のルーターやハブ等を再起動する。

RasterLink ショブマネージメントサービス ショブ作成Web ショブ作成ガイド

2026年10月

発行者 株式会社ミマキエンジニアリング
発行所 株式会社ミマキエンジニアリング
〒389-0512
長野県東御市滋野乙2182-3

